

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2021
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.121, No.1 (2021. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	識名章喜教授退任記念論文集
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01210001--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

藝文研究 第百二十一号 第一分冊

識名章喜教授 退任記念論文集

目次

- (I) 識名章喜教授 履歴・研究業績
- (1) 古城の幽霊をめぐる文学誌
—クラウレン、アーペル、クライスト、フケー夫妻 識名章喜
- (24) 物語を生み出す読書
『黄金の壺』におけるアンゼルムスの筆写行為を通して 池中愛海
- (38) 芸術家として生きる — E.T.A. ホフマン『アーサー王宮』における
〈労働〉をめぐる 中村大介
- (52) 劇場の「蟻」 — E.T.A. ホフマン『シニョール・フォルミカ』における
サルヴァートル・ローザ 山崎祐人
- (64) 制御される自然 — クライストの戯曲『ヘルマンの戦い』における
トゥスネルダの熊について 橋宏亮
- (80) 徳と幸福 — アリストテレスとマイスター・エックハルトの
ハビトゥス構想 香田芳樹
- (96) シアトロクラシーとデモクラシー — 自由と芸術の視座から 平田栄一郎
- (114) アメリカン・ルネッサンスの理論的転回 巽孝之
- (129) 顕誉の限界 — ハンス・マグヌス・エンツェンスベルガーの
成功についての場の理論的考察 マルクス・ヨッホ
- (144) ラムシュタインにおける異国趣味と自己異国化 アンドレアス・ベッカー
- (158) ゲーテ『ファウスト』の多世界性 糸川麻里生